

■利用時間 午前9時30分～午後7時
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕
 図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕



新着コーナー

◇一般書◇

『重力はなぜ生まれたのか』

ブライアン・クレッジ 著、谷口義明 訳
 /ソフトバンククリエイティブ
 ブラックホールから宇宙の構造形成まで、すべては重力のなせる業である。ガリレオ、ニュートン、アインシュタインら研究者はなぜ、宇宙で「最も弱い力」である重力に惹かれるのだろうか。

『不法愛妻家』

デビット・ゾペティ 著/新潮社
 あらゆる掟を破っても愛妻家をつらぬこう。口マンチストなイタリア人男性とせっかちでドライな大阪人女性の、はらはらドキドキの国際結婚をユーモラスに描く長編小説。

『赤猫異聞』

浅田次郎 著/新潮社
 江戸から明治へ、混乱の世を襲った大火事。火勢が迫る牢屋敷から解き放ちとなった重罪人3人。いつときの自由を得て、命がけの意趣返しに向かった彼らを待ち受けていたものは――。

『光圀伝』

冲方丁 著/角川書店

『ナモナキラクエン』

小路幸也 著/角川書店

『幸せの条件』

誉田哲也 著/中央公論新社

『公的年金が当てにできない世代の「自分年金」のつくりかた』

方波見寧 著/日本経済新聞出版社

『占領都市』

デイヴィッド・ピース 著/文藝春秋

『人生が用意するもの』

川上未映子 著/新潮社

『ウッドデッキの庭実例集』

/ブティック社

『宿神』第1・2巻

夢枕獏 著/朝日新聞出版

◇児童書◇

『どんぐりむらのおまわりさん』

なかやみわ さく/学研教育出版
 村の平和を守るために、どんぐりむらのおまわりさんは今日も朝から大忙し。パトロールや交通整理、失くし物の捜索……。おまわりさんに憧れて頑張る男の子いちと、おまわりさんの交流を描く。

『とくとくん』

片山健 絵、片山令子 文/福音館書店
 水族館が好きな女の子が、いつものように遊びにいくと水槽はすべて空っぽで、不思議な男の子がぼつんと立っていました。帰り方が分からないというので、送っていつてあげることにりましたが……。

『りんご畑の12か月』

中武ひでみつ 絵、松本猛 文/講談社
 始発電車が動き始めるころ、やすおじさんは夜明け前から動きはじめます。寒い日も、暑い日も、台風の日も、ずっとりんごの世話をします。おいしいりんごを作る安曇野の農家の1年を描いた絵本。

『へんしんおんせん』

あきやただし 作・絵/金の星社

『おかあさんの手』

まはら三桃 作、長谷川義史 絵/講談社

『宇宙ランキング・データ事典』

布施哲治 監修/くもん出版

おはなしの会

日時 毎週土曜日
 10月6・20・27日(土) 午後2時～
 13日(土) 午前10時30分～
 場所 図書館内・おはなし室

展示コーナー

一般テーマ『楽しもうスポーツ!盛り上がる国体!』

スポーツの秋、到来!そして今年は岐阜で国体が開催されます。西濃地域で行われる競技を中心にルールブックや入門書を集めました。この機会にたくさんの方のスポーツを楽しみましょう。

児童テーマ『おつきさま』

秋はお月さまがとてもきれに見える季節です。夜空にうかぶお月さまは、まんまるだったり、細かったり、形がかわるとても不思議な存在です。お話の中にはどんなお月さまが出てくるかしら。